
奇跡 .

? к и я и м і ?

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

奇跡・

【Nコード】

N1497J

【作者名】

? K U R U M i ?

【あらすじ】

れいの告白の返事はあげないことにした咲。

菜奈の気持ちも知った咲は・・・。

返事は無し。

「ただいま」……。」

れいに告られちゃった……。

れいは嫌いじゃないんだよね……。

でも……。ウチが求めてる人とは違う気がする。

小学生の内は皆『友達』でいいんだよね、

だから彼氏とか全然いらなし、好きな人とかも作んないし。

よし、返事は……。無しでいっかつ！

—— 次の日

「咲!!!」後ろからけっけの声がした。「何??」「あのさつ、玲奈の好きなキャラクターとか知ってる?」

「…玲奈に聞けばいいじゃん。」そういつて、けっけの前から走って去った。

けっけと喋っているとイライラする。いつつも玲奈ちゃんの話ばかり。

そんな玲奈ちゃんにゾッコンかよ、ばーか。
そんな事を考えながら教室に向かっていた。

「咲ちゃんっ」 「あ。菜奈ちゃん。」 「一緒に遊ぼうっ」
「今中休みだし」 「そだね」

廊下をゆっくりと歩く菜奈ちゃん。私は菜奈ちゃんのペースにあわせて歩いた。

「咲ちゃん、あのね。ウチ、れいが好きなんだ。」 「えっ!!! そうだったの??」

「うん、でもさつれいは咲ちゃんが好きでしょ?? だから……どうしたらいいかなあ……」

「諦めちゃダメだよ！！！！　れいはウチの事なんて、すぐ好き
じゃなくなるよ、」

「・・・頑張ってみるね！」　「うん。」

そういつて、菜奈ちゃんは笑った。

——キンコーンカーンコーン

「席につけーえーあと3日で夏休みだー、

夏休みの目標立てるぞー」

紙が配れらてきた。

ああ、夏休みか、　学校に行けなくて暇だなあ・・・。
まあゆっくりしよう。。。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1497j/>

奇跡 .

2010年10月9日03時02分発行